

企画原案者と出品作家が展覧会について語ります。

林 央子

林央子 (はやしなこ)

1990年代に資生堂企業文化誌『花椿』の編集者として、
その後はフリーランスとなり自ら編集する
個人雑誌『here and there』を中心に
ファッションやアートを紹介している。
1990年代半ば以降にファッションの世界や
その周辺で起こった新しい動きやアーティストの活動を
独自の視点でまとめた著書『拡張するファッション』
(スペースシャワーネットワーク、2011年)が元となって、
本展覧会が企画された。

対 談

ホンマタカシ

1980年代半ばより写真を主な表現媒体として活動。
1991年より2年間ロンドンに滞在し雑誌『i-D』で活躍する。
1999年、写真集『東京郊外』(光琳社出版、1998年)で
第24回木村伊兵衛写真賞を受賞。
2012年には当美術館で個展「ニュードキュメンタリー」を
開催した。本展では、自身の作品を再構築し年代順に展示。
90年代以降のファッションを
ドキュメンタリーとして表現している。

ホンマタカシ

日 時：9月21日(日) 16:00～

場 所：丸亀市猪熊弦一郎現代美術館3階 展示室C

聴講料：無料 (ただし展覧会チケットが必要です)

申込み：不要

本対談は宝くじの助成金を受けて実施します。

同日開催

キュレーターズ・トーク

本展担当キュレーターが展示室にて展覧会の
見どころをお話します。

同日 14:00～

参加料：無料 (ただし展覧会チケットが必要です)

申込み：不要 (1階受付前にお集まりください)